

5 高等学校 芸術科 (美術) 問題用紙

(3枚のうち1)

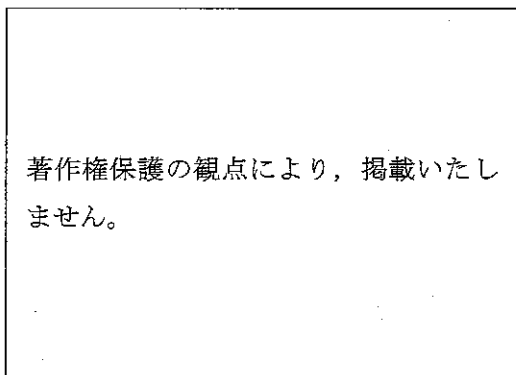
受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

1 次の1～3に答えなさい。

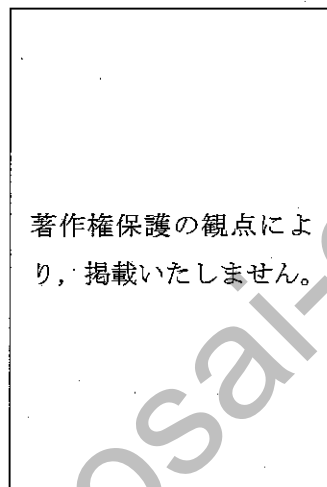
1 次の(1)～(3)の作品にはそれぞれ異なる遠近法が用いられています。その技法は何ですか。その技法名をそれぞれ書きなさい。また、それはどのような技法ですか。それぞれ簡潔に書きなさい。

(1)



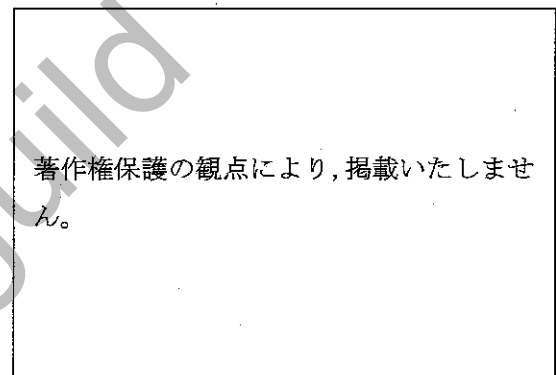
作品名 [ミッデルハルニスの並木道]
作者名 [マインデルト・ホッペマ 1638～1709]

(2)



作品名 [モナ・リザ]
作者名 [レオナルド・ダ・ヴィンチ 1452～1519]

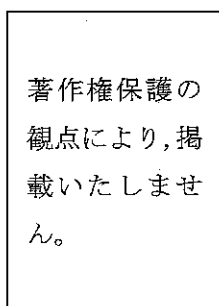
(3)



作品名 [富嶽三十六景 神奈川沖浪裏]
作者名 [葛飾北斎 1760～1849]

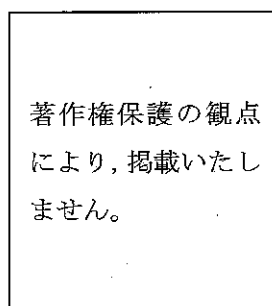
2 次の(1)・(2)は、広島県にゆかりのある作者によるプロダクトデザインです。これらのプロダクトデザインは、それぞれどのような機能を考えて表現の工夫をしていますか。それぞれ簡潔に書きなさい。

(1)



作者名 [榮久庵憲司 1929～2015]

(2)



作者名 [神原秀夫 1978～]

3 次の(1)・(2)は、彫刻の技法です。これらはどのような技法ですか。それぞれ簡潔に書きなさい。

(1) 塑造 (2) 彫造

5 高等学校 芸術科 (美術) 問題用紙

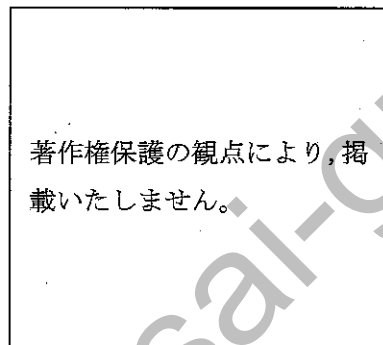
(3枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

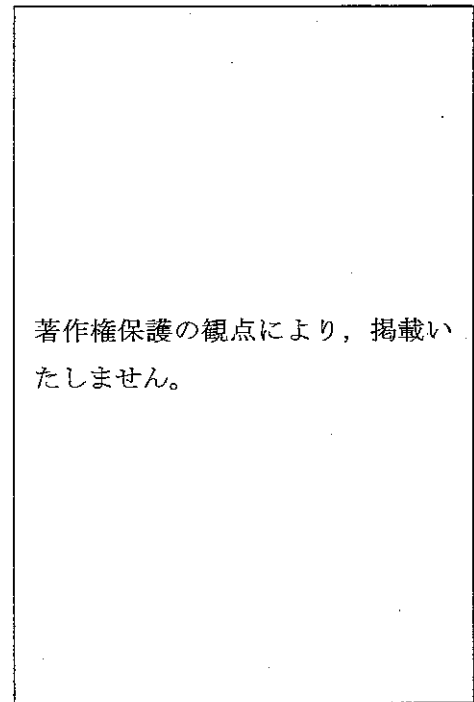
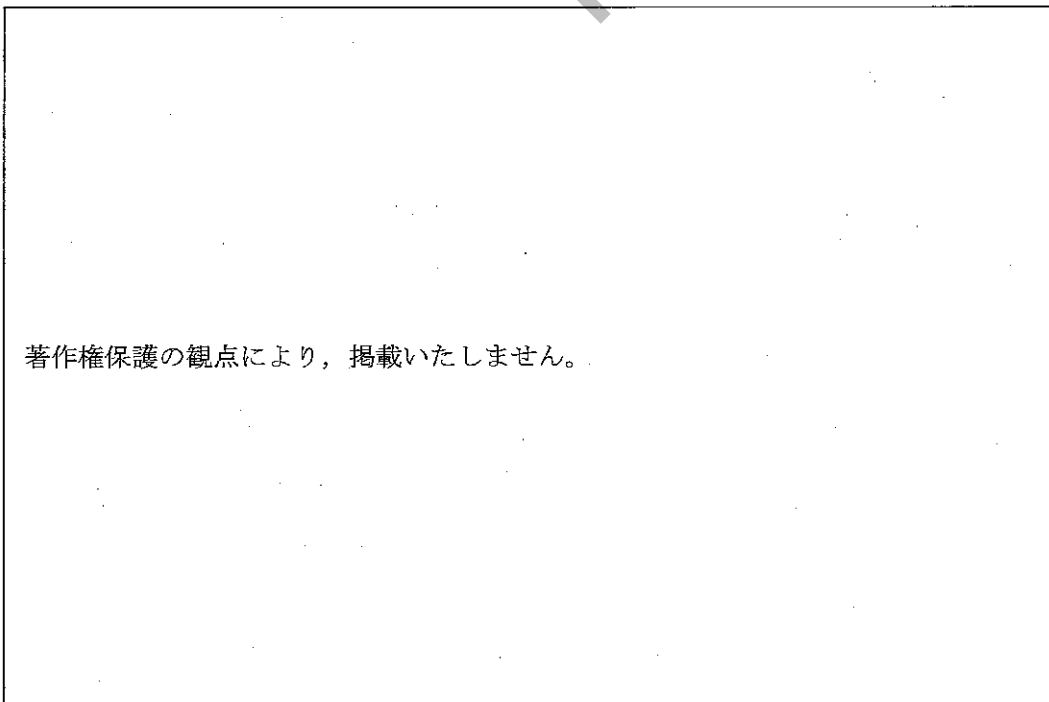
(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 2 「美術I」において、日本人の自然に対する美意識について知ってもらうことを目的とした、海外の人向けの15秒のPRムービーを制作する学習を行うこととします。

生徒が発想したり構想を練ったりする際の手立てとして、絵コンテを教師が描いて提示することとします。あなたは、どのような絵コンテを生徒に提示しますか。次の和菓子モチーフとして、映像全体の流れや撮影する場面のイメージが分かるように5コマ以内で描きなさい。また、その絵コンテの制作意図を映像表現の視覚的な要素の働きを踏まえて簡潔に書きなさい。



- 3 「美術I」において、現代アートの作品を鑑賞する学習を行うこととします。次の作品は、インスタレーションという現代アートの手法を用いた作品です。これに関して、下の1・2に答えなさい。



作品名 [壁撞き] 作者名 [蔡國強 1957~]

- 1 インスタレーションとは、どのような手法のことですか。簡潔に書きなさい。
- 2 この作品を生徒に提示して鑑賞させる授業を行うこととします。その際、生徒が、造形的なよさや美しさを感じ取り、見方や感じ方を深めることができるようにするために問いを設定することとします。どのような問いを設定すれば、生徒が鑑賞を深めることができますか。あなたが考える問いを3つ書きなさい。また、その意図についてそれぞれ簡潔に書きなさい。

(3枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 4 次の文章は、平成30年3月告示の高等学校学習指導要領 各学科に共通する各教科・科目 芸術 美術I 目標 を示したものです。これについて、下の1～3に答えなさい。

美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 対象や事象を捉える①造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、②主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、(ア)をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、(イ)美術を愛好する心情を育むとともに、(ウ)を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

- 1 文章中の(ア)～(ウ)に当てはまる適切な語句をそれぞれ書きなさい。
- 2 文章中の下線部①「造形的な視点」とは、どのような視点のことですか。簡潔に書きなさい。
- 3 文章中の下線部②「主題を生成し」とは、どのようなことですか。簡潔に書きなさい。

- 5 レモンを持った手を想像し、それを立体感や質感が表れるように、鉛筆で陰影をつけてデッサンしなさい。

5

高等学校 芸術科 (美術) 解答用紙

(4枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄	
1	(1)	技法名	
		技法	
	(2)	技法名	
		技法	
	(3)	技法名	
		技法	
	2	(1)	
		(2)	
	3	(1)	
(2)			

Kyosai-guild

5

高等学校 芸術科 (美術) 解答用紙

(4枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄		
3	1			
	2	問	意図	
4	1	(ア)		
		(イ)		
		(ウ)		
	2			
	3			

5

高等学校 芸術科 (美術) 解答用紙

(4枚のうち4)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

問題番号	解答欄
5	Kyosai-guild

高等学校芸術科（美術）採点基準

2枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点		
1	(1)	技法名	線遠近法	透視図法 もよい。	各5×6 62		
		技法	水平線と消失点を決めて描くことで遠近感を出す技法。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。			
	(2)	技法名	空気遠近法				
		技法	近くのは濃くはっきりと、遠くのは淡く弱く表すことで遠近感を表現する技法。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。			
	(3)	技法名	大小遠近法	大小による遠近法 もよい。			
		技法	手前にあるものを大きく、遠くにあるものを小さく描くことで、奥行きや距離を表現する技法。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。			
	2	(1)	<ul style="list-style-type: none"> ・注ぎ口の形が、使った後に液体が垂れないようになっている。 ・安定するように下の方が大きくなっている。 ・ガラスにすることにより中身が見えるため、残りの量が一目で分かる。 ・首の部分を細くすることにより、持ちやすくなっている。 			1つ書かれていればよい。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	8
		(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・小さな文字でも消しやすいよう、角がたくさんある。 ・一つの角が減っても、別の新しい角が次々に使えるようになっている。 			1つ書かれていればよい。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	8
	3	(1)	粘土、紙粘土、油土、漆及び石膏、セメントの直付けなど可塑性のある素材を盛りあげたり、付け足したりして表現する技法。			内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各8×2
		(2)	木や石などの素材を彫ったり、削ったりして形をつくり出していく技法。				
2	絵コンテ	次の点を踏まえて、絵コンテを描くとともに、制作意図を書いていること。		問いを正しく捉えていれば、内容は異なってもよい。 絵コンテと制作意図が対応しているものだけを正答とする。	30		
	制作意図	<ul style="list-style-type: none"> ・日本人の自然に対する美意識を伝える記述や表現があること。 ・主題を表現するために、色光や視点、構図、動きなどの表現効果や伝達効果を工夫した記述があること。 					

高等学校芸術科（美術）採点基準

2枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点	
3	1	一定の空間や環境に作品を設置するなどして空間全体を作品化する手法。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	6	30
	2	問	内容を正しく捉えていれば、内容は異なってもよい。問いと意図が対応しているものだけを正答とする。	各8×3	
		意図			
		あなたが作品の形や色彩、材料などに注目して観察し、見付けたこと、気付いたこと、考えたこと、疑問に思うことは何ですか。	形や色彩、材料などに視点を当てて表現されているものを言葉にしたり、造形的なよさや美しさを感じ取ったりさせる。		
		狼一匹一匹の形や全ての狼の動き、作品全体の大きさ、作品が置かれている環境について観察し、分かったことからどのようなことを感じますか。	狼一匹一匹の形や動き、材料などから感じ取れる造形的な特徴やイメージ、透明な壁と全ての狼のレイアウトなど、全体の調和や美術作品がその場にもたらす雰囲気などから、作品の特徴や印象などを感じ取らせる。		
		多くの狼が見えない透明な壁にぶつかる様子と、作者が生きている現代の社会背景などを関連付けて考えると、作者は何を訴えたかったのだと思いますか。	主題と表現の工夫を関連させて捉え、作者の心情や創造性などについて考え、自分なりに作品を解釈させる。		
4	1	(ア) 価値意識		各5×3	30
		(イ) 生涯にわたり			
		(ウ) 感性			
2	造形を豊かに捉える多様な視点であり、形や色彩、材料や光などの造形の要素に着目してそれらの働きを捉えたり、全体に着目して造形的な特徴などからイメージを捉えたりする視点。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	8		
3	感じ取ったことや考えたこと、目的や条件、映像メディアの特性などから、「自分は何を表したいのか、何をつくりたいのか、どういう思いで表現しようとしているのか」など、強く表したいことを心の中に思い描くこと。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	7		
5	次の点に留意して描いていること。 ○ 形を正確に捉えて表現していること。 ○ 鉛筆の濃淡によって立体感を表現していること。 ○ 鉛筆の濃淡によって質感を表現していること。 ○ 画面にバランスよく構成していること。			各12×4	48